



# プロバスだより

東京日野プロバスクラブ  
創立平成22年9月16日

2012～2013年度 会長・菊池昭雄 幹事・奥 修平  
2013(平成25)年2月21日(木)・第27回例会 第2巻第08号(通算28号)

## < 菊池昭雄会長テーマ >

自立の精神で、独自の奉仕活動を創造し取り組む  
クラブ運営には、相互の理解を深め、協調を旨とする  
例会は全会員が集う親睦の広場、参加の喜びを持ち、気楽に楽しく  
他クラブとの交流で視野を広め、深化し続けるクラブを目指す

## 理事会報告

日時 平成25年2月14日(木) 14時～16時  
場所 日野市民会館・3階第1会議室

## < 第27回例会 >

開会 例会委員会 中村代志子委員長

日時 : 平成25年2月21日(木) 12:30～13:30  
会場 : 高幡不動尊 客殿2階

### 【出席報告】

会員総数35名 本日の出席者33名 出席率93%

## 会長挨拶

菊池 昭雄会長



今日から森久保さんが復帰されて久しぶりにお元気なお声をお聞きました事大変うれしく思います。最近あまり良いニュースがなく、暗澹とした気持ちになっていましたが、女子のジャンプで高梨沙羅さんが総合優勝されました。私はスポーツが大好きでこれからも彼女のジャンプを見続けていきたいと思ひます。

来週の週末には3月を迎える事になります。昨日インターネットを開いておりましたら「東京の桜見頃予測」によると、今年の開花予測は3月25日、満開予測日は4月1日となっていました。

小島たび部会会長からFAXを頂きまして、高遠城址桜の名所バス旅行、4月19日の案内をいただきました。斯くのごとく爛漫の春がもうそこまでやってくるという時期になったわけです。どうか、当クラブ、明るく楽しくこの春の季節に相応しいように活動を続けていきたいものと思っています。

昨日(2月20日)ホストクラブの多摩プロバスクラブによる「第2回関東中央地区交流会」が開催されました。7クラブ78名の出席でした。

当クラブからは菊池会長、矢野副幹事、中村例会委員長、後藤例会副委員長、小西情報委員長、林情報副委員長、渋谷会員の7名が出席しました。各クラブより様々な報告が行われ、全日本プロバス連絡協議会会長は横浜PCの加藤会長に引き継がれました。連絡協議会は109クラブの内60クラブが参加しています。3月28日(木)に「関東ブロック会長・幹事会」が横浜で開催されます。



## ○次期会長候補選考の経過と結果報告

### ※菊池 昭雄会長

1月17日例会において奥修兵幹事より「平成25年度会長候補選考手続」の趣旨説明があり、承認を頂いております。1月22日次期会長候補について、篠原昭雄前会長と協議、その結果「後藤一郎前参与」を会長候補に推挙することになり、1月24日後藤前参与に次期会長を要請、1月28日後藤前参与より承諾を頂き、2月14日理事会に提案し、全員一致で承認されました。



### ※篠原昭雄前会長

今、菊池会長より経過報告がありましたが、全くその通りでございます。プロバスのメンバーの方々は、どなたも会の中心になって活躍できるような方々ばかりの集まりです。これから会が発展していく上で、

皆様方が納得出来るような方が次期会長に相応しいと考え、後藤前参与にお願い致しました。

### ※菊池 昭雄会長

#### 【審議】

- ①後藤一郎前参与を次期会長候補にいたします。
  - ②平成25年度以降会則役員に「副会長を次年度会長候補とする」を追加する。
  - ③後藤一郎次期会長候補は、3月より6月迄オブザーバーとして理事会に出席する。
- 以上の各項について皆様のご承認をお願い致します。  
～全員の拍手により承認～

### ※次年度会長候補 後藤 一郎会員

ただ今、次期会長の指名を頂きました。大変光栄に存じております。プロバスクラブは会の精神、規則から行きましても、皆さんが一人ずつ何らかの仕事を担務して、会の運営がスムーズに行く仕組みになっております。皆様のご協力、お知恵を拝借して会の発展に努力したいと思っております。



## 幹事報告

奥 修兵幹事

1. 2月14日理事会において矢野凱弓会計より前期収支報告を頂きました。財政状況はきわめて健全という報告でした。
2. 「第2回関東中央地区交流会」報告

### ※矢野 凱弓副幹事

2月20日(水)桜美林大学多摩アカデミーヒルズにおいて「第2回関東中央地区交流会」が開催されました。当日は八王子、多摩、日野、四街道、浮き城



の5クラブが参加しました。

加藤会長は全国にある多くのクラブに加盟していただきたい、と話されています。年会費は3000円と安価で多くの情報を頂いておりますので、クラブとしても大変役立っております。

第1部の最後に八王子PCの立川副会長は7クラブの発表を非常に上手にまとめられ講話をされました。

各クラブ活動報告を致しましたが、菊池会長は7分の持ち時間の中で、準備も大変だったのかもしれませんが上手にまとめていただきました。

第2部は懇親会のアトラクションで多摩PC「ダンディーズ」八王子PC「シニアダンディーズ」のコーラスがあり、最後には自前のプロバスソングを各クラブが歌い、楽しく閉会しました。

## 委員会報告

### ○例会委員会 中村代志子委員長

3月のメンバースピーチは「新事業に関する全体討議」に変更になりました。皆様のご意見を伺います。

ハッピーコインについては3月に報告させていただきます。

### ○情報委員会 小西 弘純委員長

「プロバスだより」及び「ロータリーの友抜粋」の配付。東京日野RCホームページに当クラブのクラブ概略と「プロバスだより」の掲載をお願いしておりましたが、小島会員のご尽力もいただき出来上がりました。ご覧下さい。

会員募集用のリーフレットは3月に皆様のお手元にと届くように今日委員会を開催して印刷に入ります。

本日は業務の関係で土方委員長はお帰りになりましたが、「会員手帳」は3月例会時に少し大きめの「会員手帳」を作って回覧させていただきますので校正をお願い致します。

### ○研修委員会 瀬川 爾朗委員長

当初「海上保安庁見学」を予定していましたが、社会情勢等の事情により変更しました。3月12日(火)「気象庁見学」を致します。資料をご覧いただき皆様のご参加をお願い致します。

### ○地域奉仕委員会 渡辺 明 委員長

- 3月13日日野・飛火野RC主催「献血」を行います、ご友人、ご家族のご協力をお願い致します。
- 4月21日(日)多摩川クリーン作戦が行われます。
- ペットボトルのキャップと使用済み切手の回収を行っておりますが、切手は3mm位の余白程度で切って、お持ち下さいますようお願い致します。

### ○カメラ愛好会 山本 英次会長

4月の旅行に便乗して撮影会を行います。

### ○ゴルフ同好会 疋田 久武会長

3月19日(火)親睦ゴルフコンペを相武C.Cで14名の参加を頂き開催します。ありがとうございました。

5月23日(木)に3クラブコンペの案内が届いております。

### ○たぴ部会 小島 康義会長

4月19日(金)「観桜バス旅行」長野県高遠の桜を見に行きます。懇親を兼ねて行きたいと思っております。過去の資料では満開の頃と思っております。皆様のご参加をお願いします。

## プロバスクラブ賛歌

### 閉 会

澤田研二副会長

「プロバス賛歌」のCDが見当たらず、今月も渋谷会員にお願いしました。ありがとうございました。

昨日はWBCのメンバー28名が決まりました。

我がクラブも森久保会員が今日から復帰され、フルメンバーが揃った感があります。

鷲尾会員のスピーチも皆様との関わり、人の縁、それぞれにいろんな事があると改めて感じました。

2月23日は「ロータリー設立記念日」108年前に3人から始まったクラブだそうです。日野プロバスクラブは孫か曾孫かわかりませんが、このような出会い、人の集まりは非常に大切なものと感じております。

又、来月も皆様元気に顔合わせをしたいと思っております。

<今月の会報担当 安孫子秀子委員>

## メンバースピーチ

### ○よもやま話

#### 鷲尾 昭夫会員

私は、昭和10年生まれで77歳になります。当クラブでは、森久保会員からみて7番目の年長者ということになります。私が6歳のとき大東亜戦争が勃発しました。大本営発表が進撃から転進(退却)と変化し始めた頃、昭和19年7月になると学童疎開実施要領が公布され、集団疎開をしました。

終戦になって、戻ってみると自宅は無事でしたが、学校は半分以上焼失しておりました。特に遊び場も無く虚弱体質だった私は、両親の勧めで近所の児童合唱団にはいり、川村コウヨウという、『船頭さん』などを作曲した先生に指導を受けておりました。

歌を歌うということは、腹式呼吸と大きな声を出すことで、体にも大変良いことです。おかげさまで私自身も体が丈夫になりました。是非皆様にもお勧めしたいと思います。

小学校5年生の時に、サン写真新聞社と国民文化協会共催の合唱コンクールが開催され、独唱の部で全国三位に入賞できました。私が所属していた「こぼと会」では、NHKの番組にも出演していましたが、個人的にも出演依頼があり、幼児番組などに出演しておりました。その後川村先生がお亡くなりになって、NHKの三枝音楽プロデューサーのもと、ボーイソプラノに転向し、変声期を迎えた中学校3年生まで様々な音楽番組に出演したりしておりました。

高校生になり、サッカーをはじめました。左利きだったため左のポジションで重宝がられて、高校3年生のときは、四国の松山での国体にも東京代表として出場し、3-1で負けはしましたが、私が唯一得点いたしました。大学、社会人になっても続けてまいりましたが、昨年、膝を痛めて、62年間続けてきた

サッカーグラウンドのピッチを去る決意をした次第です。

当クラブの篠原会員が、私の母校の校長を歴任されたことを知って、また、矢野会員は後輩だったことがわかり、人の出会いは奇遇だなと感じ入っております。

大学を卒業後、大正海上火災(現:三井住友海上火災保険会社)に就職しました。当時の損害保険は、各社統一の保険料率で、対数の法則と積算方式で保険料を算出しており、一定の利益を確保できる恵まれた業界だったと思っております。私は、海上保険の部に配属され、査定部門を担当いたしました。入社した翌年の昭和34年に伊勢湾台風が濃尾平野を襲いました。保険事故処理のため、40日間の出張を命じられましたが、一昨年のも東日本大震災と同様の悲惨な光景だったことを思い起こします。

伊勢湾台風の事故処理では、悩ましい問題が山積しておりました。例えば、工場加工一貫保険という保険では、製造過程で段々と付加価値が高くなり、罹災したその時点での損害金額を決定しますが、立証資料が被災して消失していたりして損害の立証に困りまして、なかなかで支払いを決定したりしたこともありました。

損害保険は、実損填補を原則としております。モラルリスクを排除するため、実際の損害額以上の保険金設定は超過保険として無効となりますので、火災保険等の掛け方には注意が必要ですが、但し、最近では、保険価額の設定に際し、新価で付保することが可能となっております。自動車保険に関しましては、リスク細分型の導入により年齢階層別や業務使用の有無により保険料が決まります。

このクラブに入会したのは、大洋軒で地域のゴルフコンペの打ち上げで、小島馨会員に勧誘されたのがきっかけでした。出合いを大切にして皆様とともにクラブライフを楽しみたいと思っております。今後ともどうぞよろしくをお願い致します。

<記・大島芳幸会員>

編集・発行 情報委員会

小西弘純・林 良健・安孫子秀子・大島芳幸・新田 進・小林昭治

